



8月21日の表彰式で入選者のみなさんと佐竹市長

老人保健福祉月間

敬老標語、看板デザインの 入選者のみなさん

毎年9月の老人保健福祉月間にちなみ、今年は市内の小・中学校のうち、日新小、寺内小、桜中のみなさんから敬老標語を募集しました。その入選作品を紹介します。

お年寄りをいたわる気持ちの大切さ、いつも忘れずにいたいですね。

第1席 加藤功喜くん(日新小4年)
いつまでも長生きしてねゆびきった

第2席 鎌田喬くん(寺内小6年)

世代こえ心と心に糸電話

第2席 安倍麻唯さん(桜中1年)

世代こえ優しさ集まる

笑顔の世紀

第3席 高橋美穂さん(日新小5年)

田近大地くん(寺内小6年)

田中 豪くん(桜中1年)

佳作

富山紀子さん(日新小3年)

淀川菜津紀さん(日新小6年)

高橋和也くん(桜中1年)

鈴木梨香さん(桜中3年)

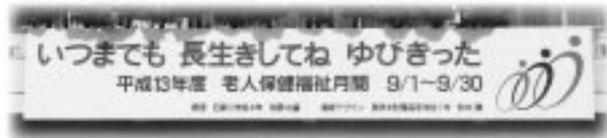
市役所正面に掲げる看板デザイン

鈴木舞さん

(秋田公立美術工芸短大附属高等学校1年)

功喜くんの標語はとても温かく優しい感じなので暖色系にして暖かい雰囲気を出しました。

この看板を見た人が少しでも温かく高齢者を思いやる気持ちになればいいなと思っています。



この看板は9月30日(日)まで市役所正面玄関前に掲示します



第1席の加藤功喜くん(日新小4年)

学校で先生から老人保健福祉月間の標語を募集しているという話を聞いて、ぼくはすぐに応募してみようと思いました。

ぼくは、体の不自由なおじいちゃんや元氣なおばあちゃんと一緒に暮らしています。

おじいちゃんやうるさいぼくたち三兄弟の世話で、おばあちゃんはとても大変そうです。いつも世話をしてくれるおばあちゃん、おじいちゃんに、もっともつと長生きしてほしいと思いい標語を書くことにしました。

おばあちゃんに標語のことを話したら、とても喜んでくれました。そしてずっと長生きすると約束してくれました。

ぼくとおばあちゃんは約束する時はいつもゆびきりです。それで標語にも「ゆびきり」をいれました。これからもみんな元氣で長生きしてほしいと思います。

いきいきサロン

おおむね60歳以上のかたを対象に右記の各会場で開いています。参加無料。直接会場へどうぞ。お問い合わせは各いこいの家へ。



飯島老人いこいの家 ☎(845)3692

身近で役立つ薬草教室

9月18日(火)午後1時30分～

八橋老人いこいの家 ☎(862)6025

家庭で楽しい園芸教室

9月19日(水)午前10時～

大森山老人と子どもの家 ☎(828)1651

家庭で楽しい園芸教室

9月27日(木)午後1時30分～

シルバー110番なんでも相談

とき / 9月18日(火)午後1時～4時

ところ / 御所野の高齢者総合相談センター

(御所野下堤五丁目1-1 中央シルバーエリア内)

弁護士や介護福祉士などの専門相談員が、お年寄りのかたやご家族の相談に応じます。一人で悩まずにご相談ください。相談は無料です。電話相談もしくは直接会場へどうぞ。

問い合わせ 高齢者総合相談センター

☎(829)4165(電話相談も同じ)